

### モータースポーツにおけるレッドブル・グループとの協力関係の強化にむけて

Honda とレッドブル・グループはモータースポーツのさらなる発展を目指してパートナーシップをより強化していきます。

Oracle Red Bull Racing（以下、オラクル・レッドブル・レーシング）と Scuderia AlphaTauri（以下、スクーデリア・アルファタウリ）の両チームは株式会社ホンダ・レーシング（以下、HRC）が技術支援を行い Red Bull Powertrains<sup>※1</sup> が供給しているパワーユニット（以下、PU）を搭載したマシンで FIA<sup>※2</sup> フォーミュラ・ワン世界選手権（以下、F1）に参戦しています。8月2日に発表しました通り、このコラボレーションは 2025 年まで継続されます。そして、このたびさらなるパートナーシップの強化に向け合意しましたので、以下、その内容をご案内します。

※1 Red Bull Group（レッドブル・グループ）内で F1 向けパワーユニットを製造する会社

※2 Fédération Internationale de l'Automobile（国際自動車連盟）の略称

1. 鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市）にて開催される「2022 F1 シリーズ 日本グランプリレース」（10月7日～9日）からの残りの 2022 年シーズンにおいてオラクル・レッドブル・レーシングとスクーデリア・アルファタウリのマシンに、HRC のロゴに加えてあらたに Honda のロゴがあしらわれます。
2. オラクル・レッドブル・レーシングのセルジオ・ペレス選手が、ホンダ・レーシングスクール・鈴鹿（以下、HRS）のアンバサダーに就任。11月に開催される HRS の生徒に向けたドライビングアカデミーに参加します。
3. 2022年11月27日（日）に開催される「Honda Racing THANKS DAY（ホンダ・レーシング サンクスデー）2022<sup>※3</sup>」にオラクル・レッドブル・レーシングのマックス・フェルスタッペン選手、セルジオ・ペレス選手、スクーデリア・アルファタウリのピエール・ガスリー選手、角田 裕毅選手の計 4 ドライバーが参加します。

※3 参加者は、都合により変更となる場合がございます。詳細は随時下記 Web サイトにてお知らせいたします。

<https://www.honda.co.jp/motorsports/hrtd/2022/>



※画像はイメージです

### ■レッドブル モータースポーツアドバイザー ヘルムート・マルコ氏のコメント

「Red Bull グループとHRCのパートナーシップは、これまでモータースポーツの最高峰であるF1を舞台に、数々の輝かしい成績を残してきました。今回の合意に加え、現行のPUレギュレーションを継続する2025年までHondaからの技術支援を得られることは素晴らしいことです。また、両者の関係性が時間と共に強固になっていくことを誇らしく感じています。HRCのここまでの献身的なサポートに感謝していますし、このパートナーシップが今後もさらなる成功を収めていくと確信しています」

### ■Oracle Red Bull Racing チーム代表 クリスチャン・ホーナー氏のコメント

「Hondaは我々とパートナーシップを締結して以降、競争力のあるパワーユニットを4台のマシンに提供するために、ハイブリッドパワーユニットの開発において多大なる献身と努力を積み重ねてきてくれました。そんなHondaに対して、私たちは大きな感謝の思いを抱いています。ここからの私たちの共通の目標は、PUレギュレーションが変更となる残りの3年間、グリッドで最も競争力のあるPUとともにレースに挑み、最高の成績を残し続けることです。そして、その目標と一緒に到達するために、日本GPからまたHondaのロゴがマシンに戻ってくることをとても楽しみにしています」

### ■Scuderia AlphaTauri チーム代表 フランツ・トスト氏のコメント

「長年にわたりHondaと我々は素晴らしい関係を築いてきました。日本GPから我々のマシンにHondaロゴを再び掲げることや、さまざまな取り組みを共に行っていくことで、この関係をより強固にできることをうれしく思います。Hondaのレースに対する真摯な姿勢のおかげで、我々はモンツァでのピエールの初優勝をはじめとする数々の成功体験を得ることができました。このHondaとのコラボレーションでさらなる成果を上げていきたいです」

### ■本田技研工業株式会社 執行職 コーポレートコミュニケーション統括部長 兼 HRC 代表取締役社長 渡辺康治のコメント

「両チームのマシンに施されることになったノーズのHRCロゴとサイドのHondaロゴは、我々とレッドブル・グループとの強い絆の象徴です。HRCの技術支援を通じて、両チームのマシンによる世界最速への挑戦を全力でサポートしていきます。そして、Hondaが大会スポンサーを務める今年のF1日本GPでこの両チームのマシンがお披露目されることをうれしく思います。Hondaの技術がこめられたPUで戦う両チームへの応援をよろしくお願いします」